

# 「発達障害」を知っていますか？

毎年4月2日は国連の定めた「世界自閉症啓発デー」、  
4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です。  
自閉症をはじめとする発達障害は見えにくい障害です。  
発達障害について考えてみましょう。

福祉課 ☎66♦1106



## ◇発達障害の理解への第一歩

発達障害のお子さんは、一見普通の子と変わらないのに、できること苦手なことの差が、普通の子よりも極端です。そのため、皆が当たり前に行っていることができなかつたりわからなかつたりします。

こちらが伝え方を工夫することで、できることわかることは格段に増えていきます。あなたを困らせているその子は、実はその子自身が“困っている”のかもしれませんが。苦手があることを認め、その苦手な手を別の工夫で補いながら、得意を生かしていく工夫が大切です。



抽象的な言い方が分からない子がいます。



具体的に分かりやすく伝えると理解できることがあります。



先の見通しが見つからないために不安になってしまふ子がいます。



次に何があるのか、いつまで続くのかななどを分かりやすく示すことで落ち着くことがあります。

目に見えないものを自然に理解することが苦手な子、想像する力が弱い子がいます。



目で見て理解することが得意であり、紙に書いたり、図や表で視覚的に示すと理解ができることがあります。

## ◇みんな違って、みんないい

発達障害の子どもたちのためにできることは“みんな違って、みんないいんだよ”といった視点で見えていくことではないでしょうか。そしてそれは、発達障害を持った子のためだけではなく、すべての人にとって生きやすい社会であるのです。

### 発達障害などの相談窓口はこちら

- 保健医療センター ☎67♦1151 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- 障がい者支援センター ☎68♦3612 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- ささゆりの会 sasa@as-japan.jp